

平成 22 年 3 月 31 日

浜田市議会議長 牛尾博美 様

議員名 道下 文男

調査研究活動報告書

下記の通り視察を行いましたので、その結果を報告します

記

- 1、期 間 平成 22 年 3 月 29 日（月）～3 月 30 日（火）
- 2、視察先 佐賀県唐津市
- 3、参加者 浜田市議会「創新会」他、総勢 14 名
岡本正友 田畑敬二 平石 誠 西田清久 山崎 晃
田村友行 大谷弘幸 川神裕司 原田義則 濱松三男
中村建二 笹田 卓 岡田治夫 道下文男

4、調査の概要

(1) 子育て支援事業について

(2) 図書館整備事業について

はじめに

唐津地方の歴史は古く、先土器時代の石器類の出土、あるいは縄文時代の遺跡が市内各所で発見されており、日本でも早い時期に開けた地域であった。

“唐津”の名は、当地方が神功皇后三韓遠征の船出の地と言い伝えられ、その当時“唐”は韓国や中国の呼び名であり“津”は「港」という意味で、唐に渡る津「唐津」になったと言われている。文禄元年（1592年）豊臣秀吉朝鮮出兵の後に、にわか重点地域として脚光を浴び、やがて寺沢志摩守広高が唐津城を築城し、城下町となってから唐津の基礎が固まった。

昭和7年に市制が施行され、平成17年さらに唐津市と周辺6町2村が平成の大合併により人口13万4千人の新唐津市が誕生した。

市勢（平成21年4月1日現在）は、

◇人口	131,737人
◇市域面積	48.7.45 km ²
◇都市形態	歴史文化観光都市
◇市職員条例定数	1,6745人
◇議員定数（条例）	34人

である。

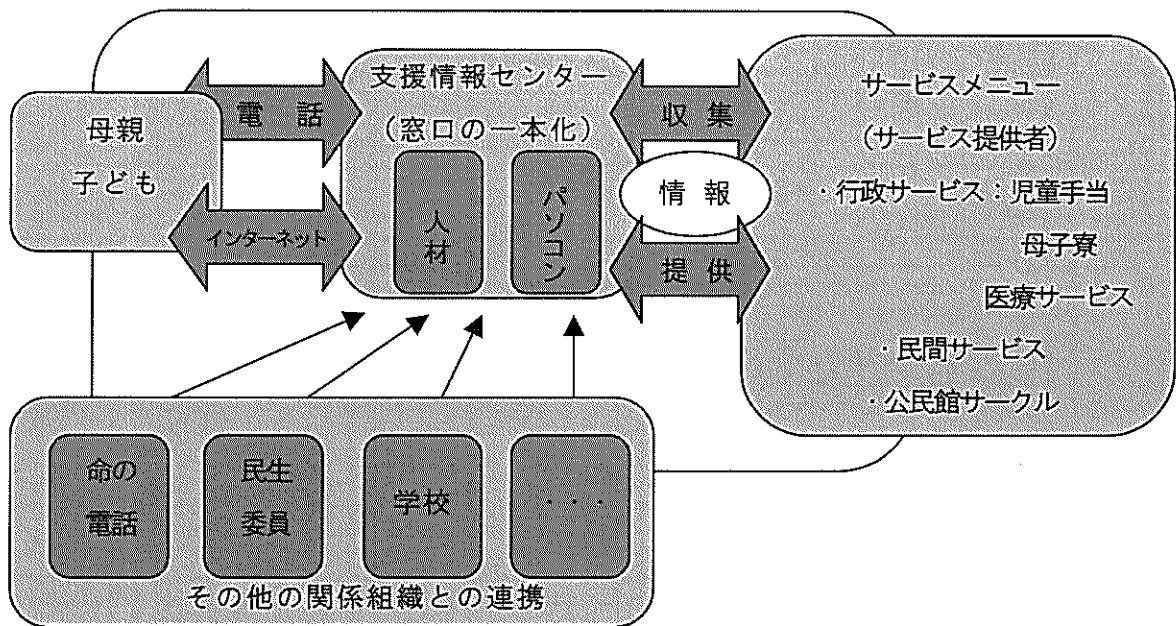
今回は、平成15年から指揮を執っている坂井俊之市長の熱い思いで実現した、「NPO法人による子育て支援情報センターの運営」と、当市の新図書館建設への参考として市の「近代図書館」を、14名の議員でレンタカーを使用しての視察を行なった。

----- 【 子育て支援情報センターについて 】 -----

概略：少子化、核家族化、共働き、地域の交流の希薄化などにより、子育てに関して不安を持っている方が多くなっていた。そこで子育てする人に優しく安心して子育てができる街づくりを目指して、子育ての不安や相談などの情報ニーズの窓口を一本化し、子育て家庭を支援しようと、官民協力態勢で、平成16年6月に唐津市子育て支援情報センターを設立、運営を開始した。

1年後、平成17年7月にNPO法人組織となり、平成18年4月に事務所を移転し、7月から新規事業を開始し、現在に至っている。

《 365日、9時～22時対応の唐津市子育て支援情報センターのイメージ 》

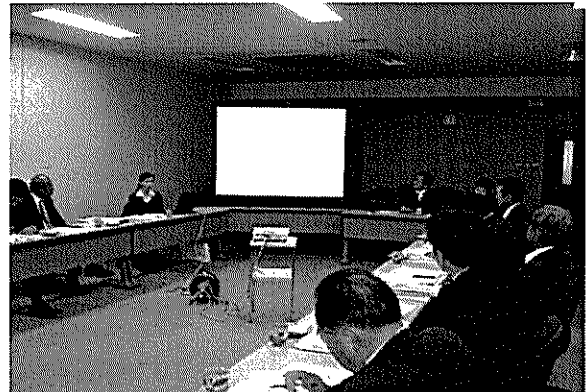


視察項目

(1) **NPO法人による子育て支援センターの設立について**

現唐津市は、平成17年2月に市町村合併により新唐津市となり、坂井市長が旧市に引き続いて就任したものである。坂井市長は、子育ての情報ニーズの一元化を図るべく、平成16年に立ち上げた子育て支援情報センターの運営を、1年後の17年に現センター長の山口ひろみさんを説得し、念願のNPO法人による運営が始まったとのことである。

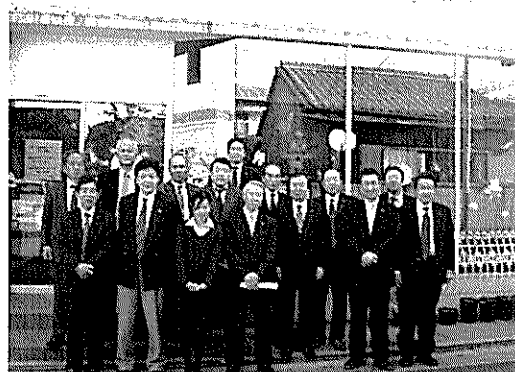
議会事務局・庶務係長の川添京子さんによると、元看護師であった山口ひろみさんは、小柄ではあるが次から次へとアイデアを出しては実行に移すという、大変なパワーを秘めた女性とのことである。



(センター長の山口さんより、説明を受ける)

センター運営での情報提供や相談を受ける中、

- ① 病後児保育「しろくまくん」運営
- ② 子育て緊急サポート「ラビットくん」運営開始
- ③ 子育てサポーターの養成
- ④ コーディネーターの研修
- ⑤ 子育ての講座および、お母さんのリフレッシュ講座を開講
- ⑥ 子どもが元気になるための食育講座（佐賀県の食育賞を受賞）を開講
 - ・食の大切さを知る
 - ・食に関して取り組んでいる企業を知る
 - ・地域と関わりながら、食の伝承、子育ての伝承を学ぶ

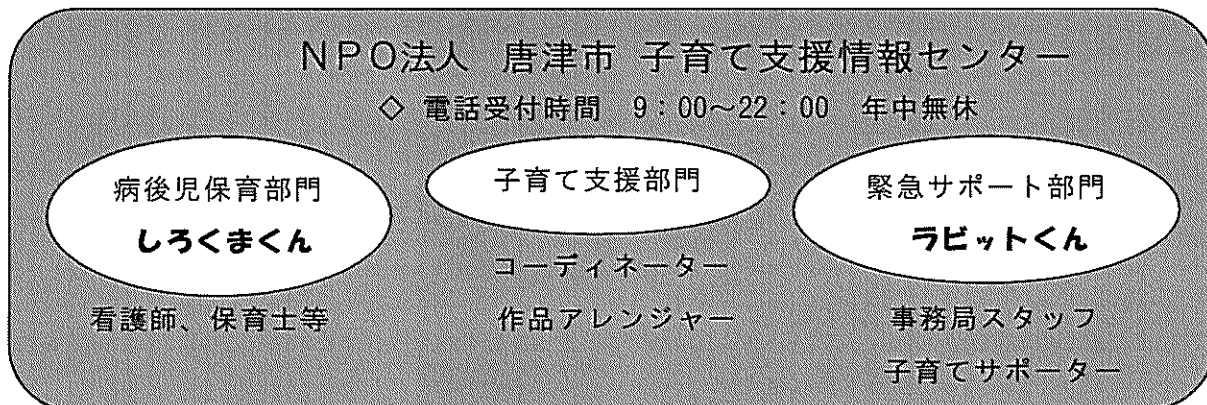


（支援センターの前で山口さんと）

等々、精力的に活動を展開しているとのことである。

(2) 「ラビットくん」、「しろくまくん」運営について

病後児保育「しろくまくん」、子育て緊急サポート「ラビットくん」は、



のような配置で誕生した。内容は、

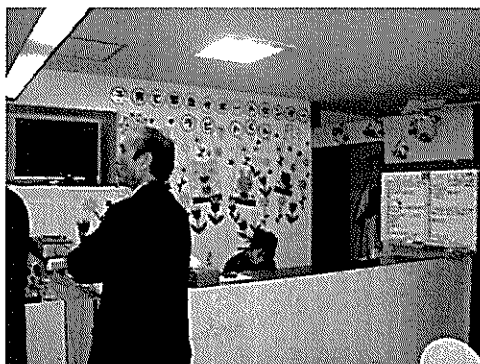
	ラビットくん（生後3ヵ月から）	しろくまくん（生後3ヵ月～小6まで）
対象	緊急に子どもの託児や送迎してほしい時	病気回復期の子どもを預けたい時
利用受付時間	8:00~20:00 年中無休	8:00~17:30
利用時間	6:00~21:00 //	//
利用料金基準額（1時間あたり）		
平日（月～金）	8:00~18:00まで 500円	8:00~17:30 5時間未満：1,000円 // 以上：2,000円
日、祝、年末年始	// 600円	
それ以外の時間	6:00~8:00まで 18:00~21:00まで 700円	土・日・祝 8月13~15日・ 11月4日・年末年始は休み

というものであった。

「唐津市子育て支援情報センター」について山口センター長のプロジェクターを使っての一通りの説明の後、当方議員との質疑応答があり、議会事務局の副局長：吉田英俊氏と庶務係長：川添京子さんも交え、1時間近くをさいてテキパキとわかりやすく応答して戴いた。

そしてその後、近くの旧病院の施設を利用したの支援センターにて、「しろくまくん」、「ラ

(センターにて、山口さんより説明を受ける)



(スタッフからの説明を、熱心に聞き入る)

ビットくん」および情報センターの活動内容について現地説明をして戴いた。

尚、センターの理事長を病院の院長に務めていただき、子育てサポーターには男性1名を含め40名体制、そしてスタッフ総勢は70名体制であるとのこと。また、指定管理料は1,700万円とのことであった。

----- 【 図書館整備について 】 -----

概略：唐津市近代図書館は、唐津市総合基本計画にある基本構想にある「生涯学習の中核施設としての図書館機能の充実」を積極的に推進するとともに、多様化、高度化する市民ニーズに対応した図書館サービスを目指します。

また、美術ホールを持つ特色ある図書館として、市民に質の高い文化や芸術に親しめる機会を提供する活動に積極的に取り組みます。

《 重点目標、重点項目および具体的施策 》

重点目標	重点項目	区 分	具 体 的 施 策
生きがいのある生涯学習環境の整備・充実	図書館活動の充実	①利用者の拡大 ②読書活動の推進及び普及活動	・図書、資料等の積極的な収集 ・公民館文庫、学級文庫の充実 ・インターネットによる図書の検索、予約サービスの提供 ・読み聞かせなどによる子ども読書推進活動 ・本が育む親子の絆事業の充実 ・相知図書館活動の充実
芸術・文化の創造、保存、活用	優れた芸術・文化活動の推進	①特別展等の開催 ②市民美術祭等の開催	・特別展等の開催 ・市所蔵品展の開催 ・市民美術祭団体展等の開催 ・高校合同美術展等の開催

視察項目

(1) 図書館事業への考え方について

近代図書館4階ホールにて、館長の中島直幸氏および職員3名から唐津市の図書館整備事業について説明して戴いた。

この近代図書館は、西城内にあった旧唐津市図書館の老朽化と図書館業務の伸展にともなって、平成4年に敷地面積：4,461㎡、鉄筋4階建て（1階は美術館）の延床面積：4,350㎡を総事業費：約27億2,200万円をかけ、市の中心部のJR唐津駅前に新築し、唐津市出身の建築家、辰野金吾にちなんで近代建築の建物となったのだそうだ。

図書館整備事業の一環として、

- ◆平成17年1月に市町村合併に伴い、学校図書館等の支援に図書配送センターを設置した。相知図書館、公民館図書室をネットワークで結び、図書の貸し出し返却ができるようにした。
- ◆平成19年4月より、4階研修室を改修して子どもコーナーを設置した。
- ◆平成20年4月に子どもの読書推進を図ろうと、「唐津市子ども読書推進計画」を策定した、そうである。

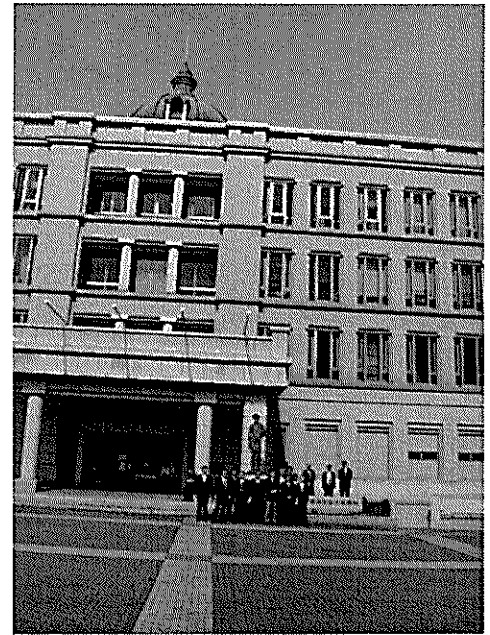
(2) 子ども読書計画推進事業について

平成19年の7月に「子ども読書推進計画」の調査検討をし、概ね5年間をめどに平成20年4月に策定したものである。

（国は平成14年に、佐賀県では平成16年から取り組んでいる。）

主な読書活動推進への取り組みは、

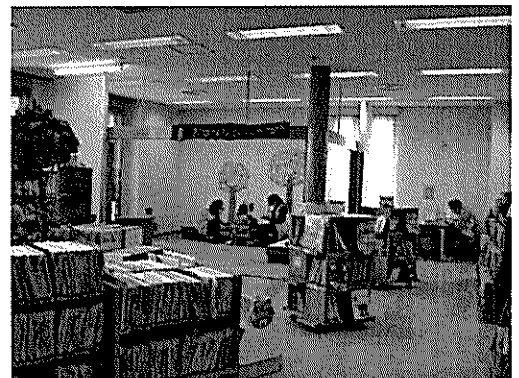
- ① 家庭での
 - ・ブックスタート関連事業
- ② 地域での
 - ・図書館、公民館、民間団体等での
 - ・公立図書館の読書環境の整備、充実
- ③ 学校等での
 - ・学校の役割と現状の把握
 - ・学校での具体的な取り組み
 - ・障害のある子どもの活動支援



（近代図書館の前で）



（館長と職員3名から説明を受ける）



（4階の子どもコーナーの一角）

・幼稚園、保育園での活動の推進と、したとのことである。

中島館長より、視察項目すべてを一括して説明して戴き、最後に質疑応答に対処して戴いた。

議員からも、当市の3年後の新図書館建設をにらんで活発な意見交換がなされた。

とくに、図書館の立地条件、赤ん坊へのブックスタート事業、学校司書教諭や司書職員の配置、図書館システムのネットワーク等について意見が集中した。

質疑応答の後、近代図書館館内を丁寧に案内して戴き、改めて図書館事業の重大さを痛感した次第であった。



(4階子どもコーナーの出入り口)

終わりに

NPO法人による子育て支援センターの運営は、経費面、活動面において素晴らしいものがありました。図書館整備事業においても先々はPFIの導入に関心があるとのこと。多くの課題や現状把握に取り組む姿勢は素晴らしいものがあり、勉強させて戴きました。

最後にふつつかな幹事に協力して戴いた議員の皆さんに感謝のことばを申し上げます。ありがとうございました。